

住民が主役の  
もりのすも

k i t a a k i t a



北秋田  
市勢要覧  
2022

# 北秋田市 未来に向けた 5つの柱

第2次北秋田市総合計画 後期基本計画

## 1 健康で しごとにはげむ 活力あるまちづくり

市民一人ひとりが自発的に、自分にあわせた健康づくりに取り組み、地域の特性を生かした商工業の振興や滞留型観光の推進を図り、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまちづくりを推進します。  
(P10)

## みんなで 力をあわせる 住みよいまちづくり

地域の身近な場所で、安全・安心を支える消防団や自主防災組織をはじめ、市民が主体となった通学路の見守り活動等、地域における防災や防犯などの活動支援に努め、安全・安心のまちづくりを推進します。  
(P24)

5



2

## お互いが尊敬し 支えあう 明るいまちづくり

地域で進めてきた支え合いの地域コミュニティ活動に対して積極的に支援し、高齢者や障がい者が安定して暮らせるまちづくりを推進します。  
(P14)

4

## 自然を愛し 環境をととのえる 美しいまちづくり

本市の恵まれた自然環境を後世に引き継ぐため、森林・河川環境の保全に努めるとともに、リサイクル体制の確立や省エネ・再生可能エネルギーを推進し、都市基盤施設の適切な維持管理と機能強化に取り組みます。  
(P20)

3

## 命のたいせつさを学び 文化をはぐくむ 豊かなまちづくり

子どもを安心して生み育てることができ、未来を担う子どもたちが心豊かでたくましく育つような環境の充実と市民が日常的にスポーツに取り組み、心身ともに健康に暮らせるまちづくりを推進します。  
(P16)

将来都市像に掲げる  
「住民が主役の“もり”のまち」の  
実現に向けて

北秋田市長  
津谷 永光



北秋田市勢要覧  
‐2022年版‐

発刊にあたり

秋田県の北部中央に位置する北秋田市は、人口約3万人、面積は秋田県の約1割を占め、ゆったりとした時間が流れる水と緑に囲まれた美しいまちです。

市の中央部には、夏は「花の百名山」、冬は青森八甲田連峰、山形蔵王山と並び「日本三天樹氷観賞地」と名高い県立自然公園の森吉山が勇壮にそびえ、豊かな自然のシンボルとなっています。

また、令和3年7月にユネスコ世界文化遺産に登録された史跡伊勢堂岱遺跡、世界一の綴子大太鼓、日本の産業近代化に貢献した阿仁鉱山の歴史とマタギ文化など、世界に誇れる魅力が数多く地域に散在しています。そして、延伸目覚ましい日本海沿岸東北自動車道やJR奥羽本線、首都圏と本市を1時間で結ぶ大館能代空港、ローカル鉄道の秋田内陸線といった交通体系も充実しており、自然・観光・文化・交通のあらゆる地域資源が融合して個性豊かな都市を形成しています。

将来都市像に掲げる「住民が主役の“もり”的まち」の実現に向けて、本市の恵まれた自然環境や歴史的文化、交通体系を最大限に生かしながら「SDGs」の視点を取り入れた各種施策に市民と協働して取り組み、持続可能なまちづくりを目指してまいります。

## A History of Kitaakita city

## 北秋田市のあゆみ

2021

令和3年4月1日  
北秋田市立清鷹小学校が開校

令和3年7月27日  
伊勢堂岱遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」がユネスコ世界文化遺産登録決定

2020  
令和2年12月13日

日沿道鷹巣大館道路(蟹沢IC~大館能代IC)開通  
東京都国立市と友好交流都市協定締結

2018

平成30年3月21日  
日沿道鷹巣大館道路(大館能代空港IC~鷹巣IC)開通

平成30年4月24日

北秋田市クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設完成  
東京都国立市と友好交流都市協定締結

2017

平成29年9月10日  
ねんりんピック秋田健康マーチャン交流大会開催

平成29年10月18日

新生・北秋田市立合川小学校開校  
日沿道鷹巣大館道路(鷹巣IC~二井田真中IC)開通

2016

平成28年4月24日  
伊勢堂岱縄文館オープン

平成28年4月30日

市民ふれあいプラザコムコムオープン  
日沿道鷹巣大館道路(鷹巣IC~二井田真中IC)開通

2015

平成27年4月8日  
新生・北秋田市立合川小学校開校  
日沿道鷹巣大館道路(鷹巣IC~二井田真中IC)開通

2014

平成26年7月19日  
阿仁熊牧場のヒグマ舎がオープン

平成26年10月11日

北秋田市誕生10周年記念式典  
国民文化祭「文芸祭現代詩大会」開催

2011

平成23年4月1日  
秋田県立秋田北鷹高等学校が開校

平成22年4月1日

北秋田市民病院が開院  
第133回秋田県種苗交換会を開催

2008

平成20年6月15日  
第59回全国植樹祭開催

平成22年10月30日

第133回秋田県種苗交換会を開催

2007

平成19年9月29日

秋田わか杉国体が開幕。本市では  
・バレー・ボール競技  
・フェンシング競技  
・アーチェリー競技  
・山岳競技を開催

2005

平成17年3月22日  
鷹巣町、合川町、森吉町、阿仁町の4町が合併し「北秋田市」が誕生

03

KITA A KITA

# 森・花・水・豊かに生命を育む森吉山



「森吉山」色とりどりの高山植物



「森吉山」樹氷



三階滝



「太平湖」遊覧船



日本の滝百選「安の滝」

## 四季折々の豊かな彩り

県立自然公園に指定されている森吉山は秋田県の中央部に位置する標高 1,454 メートルの独立峰となっており「クマゲラ」の棲むブナの原生林や多くの瀑布が散在する自然景観に優れ、初夏から夏には「花の百名山」として、秋は阿仁スキー場ゴンドラで行く絶景の「紅葉」、冬には日本三大樹氷観賞地として幻想的な銀世界を演出し、それぞれの季節を楽しめます。



秋田内陸縦貫鉄道



阿仁ゴンドラ

# 歴史・伝統文化を 伝え継ぐ



## 国指定史跡 伊勢堂岱遺跡 世界文化遺産

縄文時代後期(約4,000年前)の環状列石を主体とする遺跡で、これまでに4つの環状列石をはじめ、配石遺構、掘立柱建物跡、土坑墓、柱穴などが検出されています。直径30メートル以上の環状列石が4つも集中するのは他に例がなく、学術的価値も高いことから、平成13年に国の史跡に指定されました。

そして、令和3年に伊勢堂岱遺跡を含む17の遺跡「北海道・北東北の縄文遺跡群」は世界文化遺産へ登録されました。

## 旧阿仁鉱山外国人官舎（異人館）国指定 重要文化財

明治15年(1882)に、明治政府(工部省)により阿仁鉱山に派遣されたドイツ人技師アドルフ・メッケルら外国人技術者の宿舎として建てられたものです。

現存する建物は、当時建てられた2棟の官舎のうちの1棟であり、もう1棟は昭和28年(1953)に焼失しています。

建物は東北地方の中においても古い煉



## 根子番楽 国指定 重要無形民俗文化財

根子番楽は、歌詞の内容が文学的に優れていることと、舞の形式が能楽の先駆を成す幸若舞以前のものであることが称賛されています。舞はテンポが速くリズミカルな囃子に合わせる勇壮活発な武士舞と古雅で静かなリズムが特徴の古典的舞の2つに大別されます。根子集落に伝わる伝説では、源氏の遺臣あるいは平家の落人たちが根子に移り住んで番楽が行われるようになったと言われています。



## 綴子大太鼓 世界一の和太鼓

国選択記録 無形民俗文化財

今から700年前に始められた伝統行事「綴子大太鼓祭り」は毎年7月14日、15日に徳川、豊臣側に分かれた上町と下町の2つの集落が交代で綴子神社に大太鼓を奉納し、虫追いや雨ごい、五穀豊穣を祈願しています。

起源は古く、綴子は耕地が広大なのに比べ、水源と水路の便が悪く、常に耕地の灌漑用水不足に悩み、太鼓の音を雷鳴に似せ祈りを籠めて雨を祈願しました。雨ごいの神事として始められたと伝えられています。

大太鼓は直径3.71メートルのものが、平成元年に世界一の和太鼓として、ギネス世界記録に認定されています。

# 北秋田の大地が育んだ恵み



## 秋田八丈

八丈島で生まれ伝わった草木染めの絹織物で、秋田では「秋田黄八丈」と呼ばれ、人気を博していましたが、秋田市にあった工房が操業を停止。いったんその歴史に幕をおろしましたが、当地出身の工房職人が平成18年に復活を果たしました。



# 健康でしごとにはげむ まちづくり

[SDGsによる目標] 健康・産業分野



誰もが安心して充実した生活を送れるよう、健康意識の高揚を図るとともに、地域医療の充実に努めます。また、観光を起点とした市内外の人々の関わりや、様々な人材・技術を活用しながら持続可能な産業振興を図ることにより、まちの活力を高めます。

## 地域医療の充実

高齢化の進行や生活圏域が広く山間地域という本市の背景を踏まえ、地域の中核病院である市民病院の医療サービス向上に努めるとともに、一次医療確保と在宅医療診療体制を充実させ、市民の皆さんのが安心して医療を受け、住み慣れた地域で暮らし続けることができる環境づくりに取り組みます。

### 主な取り組み

#### ◇地域医療体制の充実

#### ◇北秋田市民病院の充実



### 主な取り組み

- ◇健康づくり推進のための地域等との連携
- ◇特定健康診査、特定保健指導、後期高齢者健康診査
- ◇がん対策の強化
- ◇感染症対策・予防接種の推進
- ◇地域における健康相談・健康教育の推進



## 農業・畜産業の振興

少子高齢化・人口減少が進む中で、農業就業者数や農地面積が減少し続けるなど、生産現場は依然として厳しい状況に直面しています。一方で、若者の新規就農が増加傾向にあるため、農業に関心のある若い方が就農しやすくなるような支援を継続して行っていく必要があります。

また、持続可能な農業構造の実現に向け、農業生産基盤整備やスマート農

業の展開による生産性向上など、効果的な施策を推進します。さらに、比内地鶏や牛の生産体制の維持、養豚などの畜産振興にも取り組んでいきます。

### 主な取り組み

- ◇農業生産基盤の整備
- ◇農業の担い手育成・確保
- ◇畜産の振興
- ◇農村環境の保全

## 健康づくりの推進

生活環境の改善や医学の進歩により、本市のみならず全国的にも平均寿命が伸びていますが、その一方で健康寿命との差を縮めるよう進めていきます。

健（検）診受診を推進し、早期発見・早期治療により重症化予防を進めるために、市民一人ひとりが「自分の健康は自分で守る」という意識を高めるとともに、本市の死因の第1位を占める「がん」の対策、全国でも高い状況が続いている秋田県の自殺死亡率を抑制するため、身体の健康のみならず心の健康づくりを進めます。感染症対策を進め、市民が安心して暮らせるよう取り組んでいきます。



## 1.健康でしごとにはげむ活力あるまちづくり

### 林業の振興

森林面積は9万7912ヘクタールで、市の面積の80パーセント以上を占めています。

森林は、国土保全、水源かん養、生態系の保全や、二酸化炭素吸収による温暖化防止等の多面的な機能を有し、これらの機能を持続的に発揮させるためには、林業の成長産業化と適切な森林管理を両立していく必要があります。

令和元年度より森林環境譲与税が創設され、森林整備の一層の促進が期待されるほか、高性能林業機械の導入による省力化や、資源を循環させるための再造林の推進、林内路網の拡大等を図りながら生産性の向上に取り組み、森林を適切に管理できるよう、安定的な林業経営の基盤づくりを進め、林業従事者の育成や森林資源の活用を取り組んでいきます。

#### 主な取り組み

- ◇林業就業者の育成・確保
- ◇森林保全育成の推進と林道等の路網整備
- ◇森林資源の利活用の促進



### 商業の振興



空き店舗が増加する中、地元消費のより一層の喚起や地域資源を活かした商品開発を進めながら市外への販路拡大に取り組んでいきます。

また、主要産業の衰退を防ぐため、事業者を支援していきます。

#### 主な取り組み

- ◇既存商店街の活性化
- ◇地域産業と連携した産業活動の促進

### 工業の振興

市内には北秋田市大野台工業団地をはじめ5つの工業団地があるため、大館能代空港や日本海沿岸東北自動車道の整備延伸の利点を生かし、企業誘致や既存事業所の拡大を推進しています。

また、Aターン制度の活用や企業説明会の開催など幅広い人材の確保を支援していきます。

#### 主な取り組み

- ◇若者等の雇用確保と制度の充実
- ◇企業誘致 既存事業所の拡大支援
- ◇小規模事業者の発展・継続に向けた支援
- ◇雇用ミスマッチの解消



今後の最重要課題である観光エリアや施設への導線の整備に向け、関係機関等との連携により要望活動に取り組むほか、来訪いただいた観光客には、ゆっくり滞在いただく環境を充実させることにより、滞留時間を増やし経済効果につなげていく取り組みを図っています。

#### 主な取り組み

- ◇森吉山を中心とした滞留型観光の推進
- ◇歴史・文化を活用した北秋田市ならではの観光コンテンツの充実
- ◇観光インフラの環境づくり
- ◇広域連携によるインバウンド等観光誘客の強化
- ◇市民と来訪者がふれあう賑わいの機会創出

### 観光・レクリエーションの振興

世界規模での新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、観光客数は国内外ともに大きな打撃を受けました。状況は依然厳しくあります。国内の観光客数については僅かながら回復の兆しが見え始めています。

森吉山を中心に来訪した観光客に本市ならではの観光資源に触れる機会を創出するとともに、世界文化遺産登録された伊勢堂岱遺跡の歴史や文化を活用し、全市的な観光振興に力を入れています。

# 2 お互いが尊敬し支えあう 明るいまちづくり

[SDGsによる目標] 福祉分野



年齢や障がいのあるなしにかかわらず、互いを認め合い、支え合える社会の実現を目指し、関係機関や団体、地域住民との協働のもと、地域福祉の充実に努めます。

## 地域コミュニティの推進・ 地域自治の体制確立

市内には約230の自治会・町内会があり、自治会・町内会活動をはじめ、祭りや伝統芸能等の地域行事、環境美化活動といった地域活動に参加したいと考えている市民の割合は8割を超えており、市民意識の高さが本市の特長となっています。しかし、人口減少が進み、地域コミュニティの役割は益々大きくなる一方で、高齢化や核家族化、生活様式の多様化等から自治会・町内会の加入率の減少が見受けられます。

会の加入率の減少や担い手不足により、存続が危ぶまれる団体も出てています。自治会・町内会と行政が、地域コミュニティの実態を認識し、自治会・町内会にとどまらず、ボランティアやNPOといった団体についても地域コミュニケーションの担い手として支援していきます。

- ◆ 主な取り組み
- ◆ 地域と行政との協働の推進
- ◆ 地域活動の推進



## 高齢者福祉の充実

市の高齢化率は県平均を上回り、ここ数年は毎年約1パーセントずつ上昇し、令和4年には45.1パーセント、さらに令和22年には約52パーセントになることが見込まれています。

介護や支援を必要とする高齢者や認知症の方も増加しており、高齢になつてもいつまでも住み慣れた地域で安心して生

活し続けられるよう、地域包括ケアシステムを機能強化し、要介護状態にならないための予防的な取り組みや、在宅医療・介護サービスを一括的に提供していきます。

- ◆ 主な取り組み
- ◆ 高齢者の社会参加、健康づくり、介護予防への支援
- ◆ 地域包括ケアシステムの維持・機能強化
- ◆ 在宅生活支援
- ◆ 高齢者福祉施設の整備、見直し

## 障がい者福祉の充実

障がいのある人もない人も共に住み慣れた地域で暮らしていくように、障がいのある人とその家族の抱える課題を把握し、適切な情報提供や支援の充実を図っていきます。

- ◆ 主な取り組み
- ◆ 自立支援サービス（地域移行・就労支援）の促進
- ◆ 障がい児サービスの促進
- ◆ 施設のバリアフリー化



## 地域福祉の充実

近年、社会情勢が大きく変化し、少子高齢化や核家族化が進み、地域コミュニティのつながりが希薄になる中、市民が安全で安心な暮らしを送ることができるよう、地域住民や行政、社会福祉関係者が相互に協力し、複雑化、複合化する様々な福祉課題の解決に重層的に取り組む必要性が高まっています。

- ◆ 主な取り組み
- ◆ 地域福祉の在り方検討
- ◆ 生活困窮者の自立支援
- ◆ 民生児童委員、社会福祉協議会、ボランティア団体との連携促進
- ◆ 成年後見制度の利用促進

# 命文化豊かなまちづくりをめざすつくり

# 3



[SDGsによる目標] 子育て・教育分野



地域全体で子育てを支える意識・環境づくりを推進するとともに、一人ひとりの子どもに寄り添った教育の充実に努めます。また、各種講座等により生涯を通じて学ぶ意識を醸成します。このほか、スポーツ・文化・芸術の継承と振興により、心身ともに豊かなまちづくりを推進します。



## 生涯学習の充実

本市では、北秋田市民ふれあいプラザと3つの公民館、8つの地区公民館を地域交流の拠点と位置づけ、市民一人ひとりが生涯にわたって学び続けることができる学習環境を整備しています。また、公民館での各種講座や高齢者大学のほか、市職員による出前講座など多様な学習機会を提供することで、市民が積極的・主体的に学びに参加できるよう支援しています。

- ◇学びの場・発表の場の創造と情報発信
- ◇活力ある地域づくりにつながる社会教育
- ◇児童・生徒の学校外の学習・交流の推進
- ◇北秋田市民ふれあいプラザを拠点とした生涯学習の充実と賑わいづくり
- ◇生涯学習施設等の適正な管理



### 主な取り組み

- ◇学びの場・発表の場の創造と情報発信
- ◇活力ある地域づくりにつながる社会教育
- ◇児童・生徒の学校外の学習・交流の推進
- ◇北秋田市民ふれあいプラザを拠点とした生涯学習の充実と賑わいづくり
- ◇生涯学習施設等の適正な管理



すべての子どもが生まれてきたことに喜びを感じ、人との関わりの中で健やかに成長できるような環境づくりに努めます。また、子育てに責任と喜びを感じ、安心して子どもを育てることができるよう仕事と子育て、家庭や地域生活において調和のとれた生き方が選択できるよう取り組みます。生活に安らぎや夢を持ち続けられるよう、地域社会全体で未来を担う子どもを支えていきます。

### 主な取り組み

- ◇結婚・子育てに関する若者への支援
- ◇子育てと仕事の両立支援
- ◇子育て家庭を支援する環境づくり
- ◇地域・社会全体で子育てを支える意識・環境づくり

### 主な取り組み

- ◇地域の実情に応じた特色ある学校づくり
- ◇ふるさとへの愛着と誇りを重視した教育の充実
- ◇基礎学力の定着と学力向上
- ◇一人ひとりの子どもに寄り添った教育環境の充実

### 主な取り組み

- ◇地域の実情に応じた特色ある学校づくり
- ◇ふるさとへの愛着と誇りを重視した教育の充実
- ◇基礎学力の定着と学力向上
- ◇一人ひとりの子どもに寄り添った教育環境の充実

## 学校教育の充実

秋田県の子どもの学力は、全国トップレベルを維持しており、本市の子どもたちの学力も同様に高い水準を維持しています。不登校の出現率も国や県と比べて低い状態で、県学習状況調査においても、「ふだんの生活や社会に出たときに役立つように勉強したい」という質問事項に対し、肯定的な回答が95%を超える、目的意識をもって学習に向かう姿勢が見られます。

令和4年度、本市では「第2次北秋田市学校教育ビジョン」の2年目を迎え、地域と学校が連携・協働し、学校と共に歩む教育活動をさらに一層、地域に根ざした特色ある学校づくりを目指しています。

地域と共に歩む教育活動をさらに推進しながら、引き続き高い教育水準を維持し、ふるさとを愛し、ふるさとを支えようとする若者を育成していく 있습니다。

## 芸術・文化の継承と振興

本市には国・県・市が指定した貴重な文化財のほか文化的価値の高い財産が多数存在しており、適切な保存及び活用、公開、情報発信に取り組んでいます。

今後も郷土の歴史に対する理解を深めるとともに、地域への愛着を育むためにも、より多くの市民がふるさとの歴史にふれる機会を創出していきます。

さらに市民が主体的に取り組む文化活動を支援し、地域文化の良さを伝えていくとともに、芸術文化に親しむことができるような機会を創出し、活動を行う人材の育成や後継者の確保に努めます。

## 主な取り組み

- ◇伊勢堂岱遺跡の保存、活用及び管理
- ◇有形文化活動の支援
- ◇无形文化財の保存と活用
- ◇芸術文化鑑賞の充実



多様化するスポーツ活動を取り巻く環境において、安全・安心で有効的にスポーツができる施設環境の充実に取り組むとともに、スポーツを誰もが、いつでも、どこでも気軽に参加できる生涯スポーツにより、子どもから大人まで多世代間で楽しめるスポーツ環境づくりに取り組んでいきます。また、スポーツイベントの開催によって、地域が賑わうことによる地域活性化、スポーツ・文化等合宿誘致による交流人口の拡大と競技力向上に取り組んでいきます。

## 主な取り組み

- ◇スポーツ環境の充実
- ◇生涯スポーツの推進・スポーツを通じた地域活性化
- ◇競技スポーツの向上

## スポーツの振興



# しとまちづくり のえるり 自然環境美しい 自環境美しさを愛し

[SDGsによる目標] 環境・都市基盤分野



本市の特性である豊富な自然資源に配慮しながら、住まいや上下水道、交通環境の整備に努めるとともに、もうひとつの特性でもある雪についても、除雪対策の充実を進め、美しく環境が整備されたまちづくりを推進します。

循環を基調としたごみができるだけ出さない社会を形成していくために、市民一人ひとりの意識の向上などに取り組み、3Rを中心としたごみの減量化の啓発やリサイクル活動の推進をしていく必要があります。

また、広く自然環境保全の観点から、ごみの適正な処理を促して不法投棄を抑制し、市民参加による森林・河川の自然環境保全活動を推進するこにより、より良い環境を確保し継承していきます。

## 主な取り組み

- ◇ごみの減量化とリサイクル率の向上
- ◇処理体制の充実
- ◇不法投棄対策の推進
- ◇住民参加による自然環境保全活動の推進
- ◇し尿処理、汚泥処理の対応



## 道路網の充実

生活圏域交通基盤の環境整備を行い、安全・安心で快適な交通体系の構築を進めていきます。

### 主な取り組み

- ◇広域交流交通基盤の整備
- ◇生活圏域交通基盤の整備



## 住環境の整備

主な取り組み

- ◇市営住宅の整備（老朽化対策、維持管理）
- ◇空家対策等
- ◇居住環境の向上
- ◇都市公園等の管理
- ◇地籍の明確化



## ごみの減量化推進と適正な処理

地球温暖化防止に向けた取り組みが進む中、さらなる環境負荷の低減を目指すには、市民、事業者、行政が現状を認識し、それぞれの役割において環境に配慮した取り組みを一貫的に進める必要があります。

ごみの減量やリサイクルの推進、エコ意識の向上のため啓発活動を継続して行うほか、地球温暖化の主な原因となる二酸化炭素の削減に向けて、省エネの推進や市有施設の建設・更新への再生可能エネルギーの導入、次世代自動車の導入などを進めていきます。

## 主な取り組み

- ◇エコ意識の普及・啓発

◇再生可能エネルギーの利用促進



## 地球温暖化対策の推進

## 4.自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり

## 雪対策の充実

除雪体制の強化と施設設備の充実による快適な交通体制の構築に努めます。また、冬期間も安心して生活が送れるよう、地域一丸となって除雪支援を行っていきます。

## 主な取り組み

- ◇除雪体制の強化
- ◇高齢者・障がい者への除排雪支援
- ◇地域との連携による除雪



## 上水道・簡易水道の整備

上水道・簡易水道は、市民の健康で快適な生活と産業活動を維持するため必要不可欠な社会基盤です。人口減少による料金収入の減少と老朽施設の更新費の捻出という課題に対応し、水道水の安定供給に努め、持続可能な経営を進めています。

## 主な取り組み

- ◇安定供給体制の確立
- ◇水道事業会計の健全化



## 公共交通の維持・確保

バス路線等について、「デマンド型乗合タクシー」などにより地域公共交通を確保しつつ、域内循環バスやエリアアーデマンドなど新しい交通モードの導入を図るなど交通空白地域を生じさせない取り組みを進めています。

## 主な取り組み

- ◇秋田内陸縦貫鉄道の利用促進
- ◇バス路線・デマンド型乗合タクシーの新たな交通体系への再編及び利用促進
- ◇大館能代空港等の活用



## 下水道等の整備

環境保全への重要性が注目される中、生活排水処理施設における設備の改善や、河川等の公共用水域の水質保全など、計画的な整備促進と事業の持続的な運営に努めています。

## 主な取り組み

- ◇生活排水処理施設の整備促進
- ◇未加入世帯の加入促進
- ◇下水道事業会計の健全化



# 5 みんなで力をあわせる 住みよいまちづくり

[SDGsによる目標] 市民生活(安全・安心等)・行財政分野



防犯・防災体制の強化を図りつつ、新しい生活様式を意識した移住定住の取り組みや地域間交流を進め、性別に関係なく地域住民が一丸となって暮らしやすいまちづくりを推進します。

災害から生命と財産を守るために、市民の防災意識を高めるとともに、地域や関係機関との連携強化、要配慮者への支援、防災に向けた体制づくりや施設整備を進めていきます。

## 主な取り組み

- ◇市民の防災意識の向上
- ◇自主防災組織結成の促進、組織の充実
- ◇関係機関との連携強化による実践力の向上
- ◇要配慮者の避難支援
- ◇減災への取り組み

## 地域防災体制の充実

地域が広範囲であることや、高齢化の進行などに伴う救急需要の増加等に対応するため、消防署の再編や設備・資機材の整備、さらには消防職員の技能向上を図るとともに、市民一人ひとりの防災意識を高め、応急手当の知識や技能の取得を促進しています。また、迅速な消火・防災活動の重要な役割を担う消防団員の確保に努めています。



## 消防・救急体制の充実

地域活動における男女共同参画や家庭生活との両立等に対する市民の認識を高めるため、研修機会の確保と各事業所への働きかけを行っていきます。

- ◇市民、地域の防災意識の向上
- ◇消防・救急体制の充実・強化
- ◇消防署の再編
- ◇消防団施設等の適正配置



## 男女共同参画社会の実現

地域活動における男女共同参画や家庭生活との両立等に対する市民の認識を高めるため、研修機会の確保と各事業所への働きかけを行っていきます。

- ◇特殊詐欺防止意識の啓発
- ◇消費生活相談体制の充実・整備
- ◇消費者取引の適正化
- ◇学校・教育における取り組み推進
- ◇市民への意識啓発
- ◇事業所における取り組み推進
- ◇市民参画、行政内部における女性の活用

**交通安全の推進・防犯体制の強化**

警察や交通指導隊・防犯指導隊、交通安全協会・防犯協会等の関係団体と連携し、交通安全・防犯に対する意識の啓発やカーブミラー・ガードレール等の設置や修理を進め、市民の安心安全に努めています。

主な取り組み

- ◇交通安全意識・防犯意識の啓発
- ◇交通安全施設・防犯設備の整備
- ◇犯罪被害者へのケア

**消費者保護の推進**

市民がトラブルに巻き込まれないよう、消費生活に関する正しい知識や情報の普及啓発を図るとともに、トラブルに遭った際への対応として、消費生活センターを設置し、相談体制の充実を図ります。

主な取り組み

- ◇特殊詐欺防止意識の啓発
- ◇消費生活相談体制の充実・整備
- ◇消費者取引の適正化

**消防・救急体制の充実**

地域活動における男女共同参画や家庭生活との両立等に対する市民の認識を高めるため、研修機会の確保と各事業所への働きかけを行っていきます。

主な取り組み

- ◇市民への意識啓発
- ◇事業所における取り組み推進
- ◇市民参画、行政内部における女性の活用



voice

## マタギをきっかけに移住した3人の若者たち



河原木 良太さん

千葉県から2018年に北秋田市に移住。現在は株式会社山一林業に勤めている。

益田 光さん

広島県出身。大学卒業後、2017年に秋田市に移住後、2019年に北秋田市へ移住。2020年4月に「もりごもり」を開業し、主にクロモジ茶を製造・販売する。

山田 健太郎さん

香川県出身。大阪の大学を卒業後、北秋田市に移住。地域おこし協力隊として活動後、阿仁地区に定住。山のものを販売する「HUNT」を開業。

のぞいてみよう!  
きたあきた暮らし



移住定住ガイドブック  
を公開しています。  
ぜひご覧ください。

## 北秋田市に住んだきっかけ

益田さん／四季によって変わる表情や、珍しい植物がある自然が好きです。

河原木さん／赤水渓谷。川や滝に足をつければ夏は最高ですね。

山田さん／地元の美味しい食材をスパーでも買うことができる。

河原木さん／小さいころから両親とともに登山をしたり、山に行く機会が多くなったので、山で仕事ができたらと考えていた。そんな中、東京で行われた就職・移住イベントで、北秋田市の話を聞いたことがきっかけ。マタギ発祥の地であることを知り、本場の地でやつてみたいと思い、移住を決めました。

益田さん／大学2年生のとき、たまたま北秋田市に立ち寄ったことがきっかけで、マタギやクロモジに出会って衝撃を受けた。植物が好きで、大学でも植物の研究をしていたし、将来は森の近くで暮らしたいと思っていたので、移住しよう！と思いましたね。

山田さん／もともとマタギに興味があり、大学生の時に松橋旅館でマタギの話を聞いたり、移住定住支援室の方とお話をするうちに、地域おこし協力隊のことを知り移住しました。

**マタギに対する想い**  
益田さん／マタギは職業ではなく、「地域での役割」や「暮らし方」だと思ってます。獣や自然などいろいろなマタギがいて、定義づけも難しい。生き方としてマタギを選択する人や、職業になくてもマタギの精神を身近に感じて暮らす人もいます。地域でも違いますが、それぞれがマタギに対する覚悟や尊重する精神を持っています。

**まちの良いところ**  
河原木さん／人のあたたかさが良い。都会ではなかなかできないこと。

## 行政改革の推進

将来を見据えた持続可能な行政運営を図るため、効率的な定員確保や電算システムの計画的なクラウド化による事務の効率化・電子化に努めます。また、これまで同様、公平・公正な収納体制の強化に取り組みながらふるさと納税や広告収入などで自主財源の確保・増加に向けた取り組みを行います。

## 主な取り組み

- ◇ 行政運営のスリム化と効率化
- ◇ 財政運営の健全化
- ◇ 市職員の意識改革・能力向上
- ◇ 電子自治体システムの構築促進
- ◇ 広報・広聴の充実

## 地域間交流の推進

友好交流都市である国立市と文化、教育、経済、観光等において広く市民相互の交流を継続していくとともに民間レベルでの経済交流等の促進を図っています。

- ◇ 教育・文化交流の促進
- ◇ 経済交流の活性化

## 新しい生活様式への対応

「新しい生活様式」に対応するため、テレワークやワーケーションなどの新しい働き方の環境整備に取り組むとともにICTや IoT技術の導入・活用による市民の利便性や業務効率の向上を図る取り組みを進めます。

## 主な取り組み

- ◇ リモートワークの普及に対応した働き方への対応
- ◇ オンライン化による暮らしやすさの実現
- ◇ 情報通信技術(ICT)を活用した人と人との交流やつながりの創出
- ◇ ワーケーションを活用した関係人口の創出



- ◇ 移住者と地域のネットワークづくりの支援
- ◇ 者者の市内就職による定住の奨励
- ◇ 移住希望者の就職支援と地場産業の活性化
- ◇ 多チャンネルの窓口の開設による移住相談及び移住施策の創造
- ◇ 移住者と地域のネットワークづくりの支援
- ◇ 時代のニーズに即した「きたあきた暮らし」の魅力と移住施策の情報発信、移住希望者との接点づくり
- ◇ オーダーメイド型の多彩な移住体験メニューの提供
- ◇ 新しい人の流れの創出

益田さん／四季によって変わる表情や、珍しい植物がある自然が好きです。山田さん／地元の美味しい食材をスパーでも買うことができる。

北秋田市のおすすめ  
河原木さん／赤水渓谷。川や滝に足をつければ夏は最高ですね。

山田さん／温泉が好き。サウナで秋田弁を聞いているのも楽しいですね(笑)



## 北秋田市民憲章

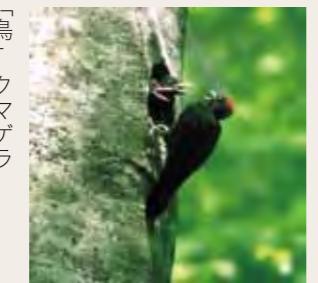
### 前文

わたくしたちは  
豊かな自然と、ひとが調和し  
活気とぬくもりのある  
北秋田市民であることに  
自覚と誇りを持ちます  
わたくしたちは  
歴史と伝統を受けつぎ  
より豊かで住みよい  
北秋田市の創造をめざし  
この市民憲章を定めます  
命のたいせつさを学び  
文化をはぐくみ  
豊かなまちをつくります  
自然を愛し環境をととのえ  
美しいまちをつくります  
みんなで力をあわせ  
住みよいまちをつくります

北秋田市の花・鳥・木 ..... <平成18年4月1日制定>



市内でも広く植栽され、誰からも親しまれている花。花の色の日々の変化に、今後の市の発展を重ね合わせています。



広大なブナの原生林のみに生息し、自然保護の象徴として希少価値の高い鳥。森吉山麓でも確認されています。



水源涵養等の役割を成し、自然の恵みを人々に与え、豊かな自然を象徴している樹木です。

## 北秋田市民歌

作詞 岡 部 剛 機  
作曲 道 谷 増 夫  
補作 北秋田市民歌制定委員会

一、空を仰げば 森吉の  
峰は気高く そびえ立つ  
若い力と 人の和で  
幸せ築き 進み行く  
ああ 誇らしい 北秋田  
希望に輝く ふるさとよ  
二、水はきらめく 米代と  
阿仁の流れが つむぐ夢  
めぐる季節も 鮮やかに  
豊かな恵み 幸を呼ぶ  
ああ 麗しい 北秋田  
希望を彩る ふるさとよ  
三、浪漫漂う 繩文の  
遙かな歴史 受け継いで  
理想抱いて はずむ声  
文化の花も 咲き香る  
ああ 愛おしい 北秋田  
未来へ羽ばたく ふるさとよ



# 北秋田市議会

## 市民の声を市政に

令和4年4月1日～令和8年3月31日  
北秋田市議会議員の任期

北秋田市議会は選挙により選ばれた18人の議員で構成され、年に4回の定期会と必要に応じて開催される臨時会により、市の条例や予算などの審議を行っています。  
また、「総務文教常任委員会」「市民福祉常任委員会」「産業建設常任委員会」の3つの常任委員会に分かれ、より詳細な審査を行っています。  
市民の代表として、市民の声を届け市政に反映させる重要な役割を担います。



副議長 中嶋 洋子 議長 堀部 寿



総務文教常任委員会	小笠原 寿	五代儀 義富	福田 牧子	堀部 寿	板垣 淳	佐藤 文信
市民福祉常任委員会	佐藤 重光	三浦 優美	虹川 敬	佐々木 正史	中嶋 洋子	佐藤 光子
産業建設常任委員会	杉渕 一弘	松橋 久敏	永井 昌孝	福岡 由巳	久留嶋 範子	長崎 克彦
(令和4年4月18日現在)						

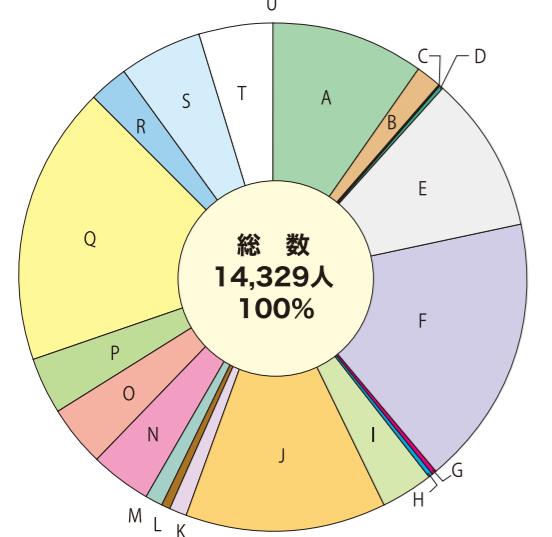


## 一般会計当初予算額

(222億7026万8千円) 資料／令和4年度



## 産業別就業者数



業界	人数	割合
A 農業	1,291人	9.01%
B 林業	229人	1.60%
C 渔業	2人	0.01%
D 鉱業・採石業・砂利採取業	17人	0.12%
E 建設業	1,373人	9.58%
F 制造業	2,483人	17.33%
G 電気・ガス・熱供給・水道業	38人	0.27%
H 情報通信業	57人	0.40%
I 運輸業・郵便業	457人	3.19%
J 卸売業・小売業	1,764人	12.31%
K 金融業・保険業	141人	0.98%
L 不動産業・物品賃貸業	106人	0.74%
M 学術研究・専門技術サービス業	190人	1.33%
N 宿泊業・飲食サービス業	512人	3.57%
O 生活関連サービス業・娯楽業	521人	3.64%
P 教育・学習支援業	534人	3.73%
Q 医療・福祉	2,810人	19.61%
R 複合サービス業	297人	2.07%
S サービス業	776人	5.42%
T 公務	731人	5.10%
U 分類不能	0人	0.00%

## 北秋田市

数字で見る  
KIT A  
KIT A

## の統計



資料／令和4年3月31日 住民基本台帳

### 人口・世帯数

人口  
29,847人  
男 14,023人  
女 15,824人

世帯数  
13,751世帯

### 学校の状況

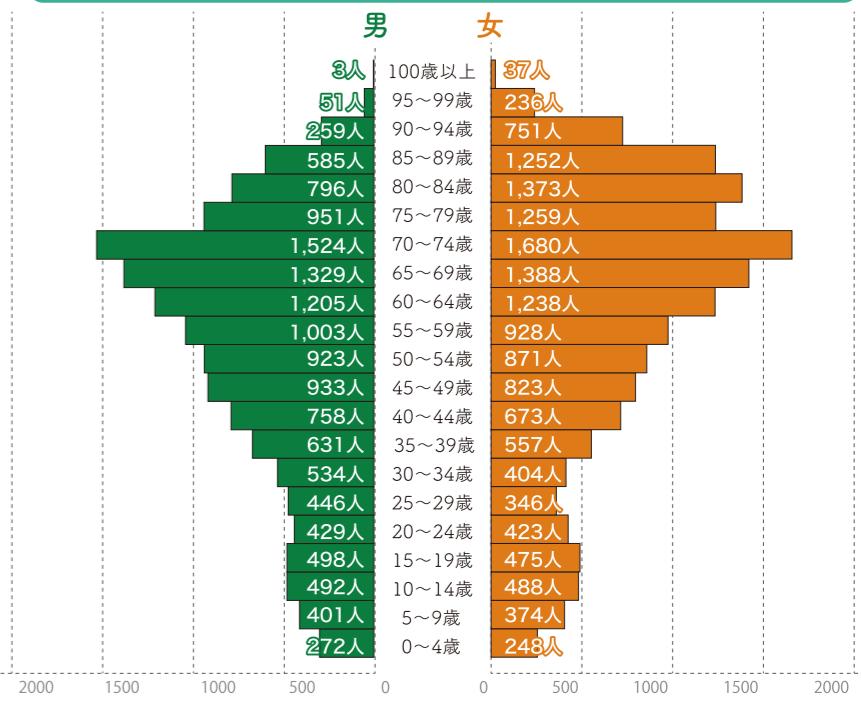
区分	数	生徒数
小学校	9	992
中学校	4	572
県立高校	1	567

### 保育園の状況

区分	数	園児数
公立	4	93
私立	6	391

区分	数	園児数
認定こども園	1	97
私立/保育園	1	11
私立/教	0	0

### 年齢階層別人口



統計から  
見た  
市民の  
暮らし

消防団員数  
(令和3年度末時点)

608人

市民 49.1人に1人

令和4年3月31日現在の人口(29,847人)に基づいて計算しています。

# 文化をつなぐ 北秋田市の歳時記

12月 11月

10月

9月

8月

7月

6月

5月

4月

3月

2月

1月

- 阿仁スキーコース開き
- きらきらフェスティバル
- [中旬～2月上旬]

■ 浜辺の歌音楽祭

- 北秋田市文化祭
- 北秋田市産業祭
- [下旬]

- 森吉山麓たなばた火まつり
- 北秋田市たかのす太鼓まつり
- 大館能代空港スカイフェスタ
- 100キロチャレンジマラソン
- [第4日曜]

- 北秋田市縄文まつり
- 合川まつり・合川ふるさとまつり
- 北秋田市二十歳の集い
- 阿仁の花火大会と灯篭流し
- 北秋田市民俗芸能大会
- [下旬]

- アユ釣り解禁
- 米代川花火大会
- 縁子神社例大祭
- [14・15日]

- 森吉山麓たなばた火まつり
- 根子番楽
- ふるさと踊りと餅っこまつり
- 東北エンソーアート競技大会

- 太平湖・湖水開き
- 竜ヶ森山開き
- ふるさと踊りと餅っこまつり
- 東北エンソーアート競技大会

- 河田杯マラソン
- くまくま園 オープン
- 鷹巣中央公園 桜まつり
- [下旬～5月上旬]

- 万灯火
- [中旬]

- 厄払い祈願
- 市民スキーフェスティバル
- もちっこ市
- 大館能代空港かまくらんど
- 阿仁スノーキャンドルストリート
- 県民歩くスキーのつどい
- [下旬]

- 元旦マラソン
- 大太鼓叩き始め
- 消防出初式
- 森吉山の樹氷観賞



# KITA AAKITA ACCESS MAP



北秋田市  
アクセスマップ

北秋田市  
大館能代空港



秋田県第2の空港として県北部地域のアクセス向上を担い、観光産業の振興やビジネスの面からも重要な役割を果たしています。

羽田空港 大館能代空港  
空路 約70分

盛岡I.C 東北縦貫自動車道 小坂JCT 日本海沿岸東北自動車道 北秋田市(鷹巣I.C)  
高速道路 約1時間40分

秋田中央I.C 北秋田市(鷹巣)  
日本海沿岸東北自動車道 約1時間30分

池袋 北秋田市(鷹巣)  
高速バス ジュピター号 約9時間35分

盛岡 みちのく号 大館 北秋田市(鷹巣)  
路線バス (国道7号) 約3時間20分

東京 盛岡 秋田 北秋田市(鷹巣)  
鉄道 約5時間11分

角館 北秋田市(鷹巣)  
秋田新幹線 秋田内陸縦貫鉄道 約5時間29分

鷹巣～角館間 94.2キロの距離を南北に縦断し、沿線の観光施設への交通機関というだけではなく、鉄道の車窓から見える四季折々の風景が、観光スポットの一つとなっています。





北秋田市の「き」をモチーフに、  
自然と人が調和する姿を図案化し  
たもので、秋田杉をイメージした  
深い緑色で北秋田市の豊かな自然  
を象徴し、緩やかなラインでぬく  
もりとゆとりを表し、羽ばたく様  
子で未来への飛躍発展を表現して  
います。

(平成17年10月3日制定)

## 北秋田市勢要覧 2022年版

2022年10月発行

---

発 行 北秋田市  
編 集 北秋田市総務部総合政策課広報係  
〒018-3392  
秋田県北秋田市花園町19番1号  
TEL:0186-62-1111 FAX:0186-63-2586  
URL <http://www.city.kitaakita.akita.jp/>